

漁業就業者確保・育成対策事業

【220百万円】

対策のポイント

景気・雇用情勢が厳しい中で、漁業への就業を希望する者への支援を通じて、地域漁業の担い手を確保・育成し、雇用の創出に貢献します。

＜背景／課題＞

- ・漁業従事者の減少・高齢化が進む中で、将来にわたって漁業が持続的に発展していくためには、意欲のある新規漁業就業者の確保が重要ですが、特に、現下の厳しい雇用状況の中、漁業が雇用の場として注目されています。

政策目標

毎年度2,000人の新規漁業就業者を確保

＜主な内容＞

事業実施主体による本事業実施のための基金造成に助成するとともに、漁業の就業情報の提供や就業相談会の開催、漁業現場での実地による長期研修（※）等を支援します。

（※受入漁家の研修指導への助成：9.4～28.2万円／月以内(就業形態による)

実施規模：90人程度)

（補助率：定額
事業実施主体：民間団体等）

[お問い合わせ先：水産庁企画課（03-6744-2340（直））]